

吹田民商を底辺で支える役員活動を交流

11月8日夜7時半から、組織財政部会主催の組織研修会が開催されました。今年は吹田民商の役員さんの活動をシンポジウム形式で交流しました。役員と事務局総勢で29名が参加しました。パネラーは町頭さん(吹南)、福山さん(山田)、田原さん(片山)、桑島さん(中央)の4名が、進行を山口会長と竹田副会長が務めました。

町頭さんは、配達と集金をする際、会員さんの体調などに気を配りながら接しています。色んな話を聴くことができ、楽しい。顔をあわせると30分近くおしゃべりすることも度々あります。会員さん宅のシャッターが閉まっていたりすると気になって仕方がありません。「退院したよ」と挨拶に来てくれたときは嬉しかった。いつも明るく接するよう心がけています。

福山さんは、民商の成り立ちを勉強して、最初に民商をつくった先輩方は「すごい勇気があったと思うたそうです。要求ある者が先頭に、団結こそ宝だ。集金活動を通して色んな相談を受ける。それをできるだけ早く事務局に連絡して対応している。最近調査で入会してきた会員の相談にも役員として親身になってやっていきたいと語りました。

桑島さんは30名以上の皆さんの配達と集金を担当しています。朝5時半から1時間近くかけて、赤旗日曜版と一緒に配達しているそうです。集金は相手の都合に合わせているので全員から確実にいただいています。家まで持ってきてくれる方も増えています。相談は自分で応えられることは自分で、無理なことは事務局に連絡して対応しています。

田原さんは1年以上にわたって役員全員で相談にのってきた会員さんと役員さんとの関係を報告しました。村口議員の2歳の子どもさんも「おいしい」と言ってくれる飲

今週の相談コーナー(こんな相談ありました)

年末に向けて融資相談が増えています。融資相談の一例を紹介します。

建築製造関係の仕事をしているAさんは得意先から試作品を作ってくれないかと提案があり、設備資金が必要になりました。4月からの新規事業を軌道に乗せるため融資と事業計画の必要性が出てきました。事業計画書を作成することで新たな事業展開を切り開こうとしています。

小売業を営んでいるBさんは年末の売り出しのために融資を考えています。昨年度の売上をみながら今年度はどれだけの売上が見込めるのか、そのために商品仕入れ、修理の部品、パーツ等どれだけ必要なのかをよく考え運転資金を申し込みました。長年地域で商売を続けていますが「今の時代ほど商売が難しい時代はない、これで消費税が8%、10%になれば売れなくなる。借り入れもこれで最後だね」と話されていました。

*保証協会付き融資を考えておられる方で以前借りた保証協会付きの融資返済が終わっていない場合は保証協会への斡旋申し込み(保証協会直接申し込み)が出来ません。銀行経由の申し込みになりますので銀行の書類が必要です。

食店です。「こんなおいしい店を続けてほしい」と心から思い真剣に係わってきたそうです。銀行交渉に参加し、支部では経営交流会も行いました。支部役員全員の気持ちのひとつになってその会員さんを励ましています。支部役員の井上さんもいつも気にしていると語っていました。

「どうやってモチベーションを持続させているか」とのフロアーから質問に対して町頭さんは「無理しない、やれることしかない」、福山さんは「いやだと思っただけではない。ちよつとでも人のためにならなくていいか」、田原さんは「100%を求めないようになっている」、桑島さんは「ご苦労さんと言ってもらえるのが嬉しい。健康のためにもよい」と回答しました。

今回の企画を成功させるために、20名の役員さんから役員活動に対する思いをインタビューしました。献身的な活動ですが、多くの皆さんが自然体でやられているのが印象的でした。



伝言板

国税・国保事前相談会

11月27日(月)夜7時30分、民商事務所(要連絡)
*この日は税務署や市役所にいく日ではありません。

年末調整事前学習会(時間厳守)

11月28日(木)朝10時00分
事前に従業員の方から提出を求める資料や書類、給与に関する事務などを説明します。自主計算教室に参加されている方は極力ご参加ください
(実務会ではありません。ご了承ください)

年末の資金繰り・融資相談

年末の資金繰りは大丈夫でしょうか?
事前の事業計画や資金使途の計画が重要です。
年末に向けて資金調達、融資を考えておられる方は民商事務所までご連絡下さい。
信用保証協会付きの融資は今年29日が締め切りになりますのでご注意ください。
また事業計画の提示も求められます。

会費集金は会員の心をあつめしめる活動です 毎月10日までには集めましょ
商工新聞は経営のヒント・ノウハウの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょ
要です。